

昭和十七年七月現在

日本語關係事業報告

財團法人青年文化協會



一、東南アジア學院

二、日本語科學研究委員會

三、日本語教師養成講習會及び海外派遣教師幹旋

一、東南アジア學院

東南アジアからの留學生に對する本格的日本語教育機關として認可を得てゐるのであるが、去る三月、十七名の専攻科修了生と四名の特別生と計二十一名を送り、その後留學生の來朝少きため目下待機の姿勢にある。

1 現在生徒數（本科を缺く）

専攻科	タイ人	三名	白系露人	二名
補修科	タイ女學級	二名	タイ男學級	一名
數學科（夜）	タイ人	三名		
計	十一名			

2 現在教員數

専任	男四名（但一名徵用中）	女一名
講師	男一名	
計	六名	

二、日本語科學研究委員會



昭和十五年末の理事會の決議に基き昭和十六年一月委員會成立以來日本語の海外普及に關する各般の研究を進めてゐる。

1 委員會構成

- 委員長 保科孝一
- 委員 今泉忠義、大西雅雄、黒野政市
- 幹事 輿水實

2 目下印刷中近く發刊されるもの「日本語練習用 日本語基本文型」(A5判三百頁)

3 原稿にて審議中のもの「南方人に對する日本語教授法」

4 その他日本語普及に必要な諸般の研究調査を續行中

三、日本語教師養成講習會及び海外派遣教師幹旋

日本語進出の第一線に立つべき日本語教師養成も本會の一事業であり、昨年第一回(會員百二名)第二回(會員百四十七名)と盛大に行つて來たのであるが、本年は日本語教育振興會の同一講習との摩擦を避けるた

け大規模に行はず、少數の優良なる者を十分に練成する方針を執つてゐる。

1 目下開催中のもの(七月十三日―九月十一日)

日本語普及研究會(會員 三十名)

2 海外教師幹旋(本會講習修了者にして文部省・興亞院其他の手を経て就職したもの)

南支(廣東)一名 中支(南京・蘇州)二名

北支 十名 滿洲國三名

計 十六名(其他、本會講習生にて本會の手を経ずして進出せる者少からず)

3 南方への日本語教師幹旋についても關係各方面と折衝中

